

科目名	色彩学			科目コード	0207
開講学科	共通専門科目	単位数	4	形態	講義
教員名	石川典夫				
授業の目的及びテーマ					
<p>「色」は人間の活動に極めて深く繋がっており、当然乍ら芸術を対象とする本学の各課程にも「色」は広く様々な形で関わりを持っている。本講は「色」とは何かを最も本質的なところから理解することにより、芸術活動における「色」に関する諸問題に適切に対処・応用できるような、基礎的な科学的知識・技術を習得することを目的とする</p>					
授業概要					
<p>「色」とは何か、「色」が存在するための条件からスタートし、混色、色情報の表示・伝達手段、色彩心理効果、写真と色、色覚バリアフリー、測色、照明光の演色性、等々について実際の具体例を交えながら、芸術・科学・生活に関連する色彩の基礎事項を系統的に学習する</p>					
授業計画					
<p>第 1 回：芸術活動と「色」、「光」と「色」の密接な関係、 第 2 回：光とは何か・・・電磁波としての光とその特性 第 3 回：「色」が見える仕組み・・・色の三要素（光源、視覚、物体） 光源（照明光）、物体、視細胞の分光特性の組合せと大脳における色感覚・色知覚 第 4 回：身近の色や大自然の色・・・「光の波長毎の選択的反射・吸収」による色、「光の屈折による色」、 「光の回折」による色、「光の干渉」による色、等 第 5 回：混色・・・減法混色、同時加法混色、中間混色（並置混色、継時混色） 第 6 回：色の表現と伝達・・・各種表色系（マンセル表色系、CIE 表色系、等） 第 7 回：色彩の心理（1）・・・色の見え方と感情効果（温冷、遠近、膨張・収縮、軽重、硬軟、等） 第 8 回：色彩の心理（2）・・・順応効果（明順応、暗順応、色順応）、対比効果（明度対比、彩度対比、色相対比、補色対比）、 同化現象、視認性、誘目性、連想、等 第 9 回：色覚異常・・・色覚異常者の色の見え方とその原因、色覚タイプの分類 第 10 回：色覚バリアフリー・・・色覚異常者にとっても見やすい色の組合せ（配色）と各種配慮 第 11 回：色差と均等色空間 第 12 回：色温度と主波長・・・光源（照明光）の色味の簡易的数値表現 第 13 回：写真撮影と色・・・写真の色再現の仕組みと照明光の特性 第 14 回：測色・・・視感測色と物理測色 第 15 回：照明光と演色性・・・照明光の特性に依存する物体の色、照明光特性の良否の客観的評価</p>					
テキスト	『色彩学概説』 千々岩英彰著（東京大学出版会）		参考文献		
評価方法：					
通信授業は提出課題 4 件を以って評価する					